

お問い合わせ
商工振興課観光チーム(0562-36-2664) 早川
知多市観光協会(0562-51-5637)



資料4

愛知県無形民俗文化財 朝倉の梯子獅子

概要

31段の梯子はしごと高さ9メートルのやぐらに登り、2人1組の獅子がお囃子はやしに合わせて曲芸的な演技、はなれ技を披露します。運勢の舞、檣上の舞、感謝の舞の三部で構成され、1組約30分の舞が楽しめます。

由来

慶長3年(1598年)に朝倉村で農作物を荒らしていたイノシシを梯子攻めにして退治したことで、翌年は、田畑は荒らされず大豊作となったそうです。そこで、慶長4年に豊年祭とイノシシ供養のために獅子舞を演じたのが始まりとされています。

PRポイント

獅子がやぐらに足をかけて大きく身を乗り出して舞う「大あおり」は、思わず息をのむほどの圧巻です。



▲「大あおり」の様子

日	時	試	がく	楽	： 10月5日(土)午後7時から	
		ほん	がく	本	楽	： 10月6日(日)午前11時から・午後1時から・午後7時から
				大 祭 式 典	： // 午前10時から	
				子供獅子奉納	： // 午後2時頃	

会 場 牟山神社(新知字東屋敷 名鉄常滑線「朝倉駅」下車徒歩3分)

同時開催 朝倉の梯子獅子フォトコンテスト